



2021年5月7日

各位

会社名 株式会社三洋堂ホールディングス  
 代表者名 代表取締役最高経営責任者兼 加藤 和裕  
 最高執行役員  
 (東証JASDAQコード番号: 3058)  
 問合せ先 取締役執行役員 伊藤 勇  
 人事総務部長  
 (TEL: 052-871-3434)

## 特別損失（減損損失）の発生及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

この度、2021年3月期に下記の通り特別損失が発生する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 特別損失の発生及びその内容

2021年3月期連結決算において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下が見込まれる一部店舗の建物等の固定資産について、減損損失3億69百万円を特別損失に計上いたします。また、2021年3月期個別決算において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下が見込まれる一部店舗の建物等の固定資産について、減損損失1億79百万円を特別損失に計上いたします。

### 2. 2021年3月期 連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位: 百万円、百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,600	460	500	140	19.22
今回修正予想 (B)	20,885	636	669	187	25.72
増減額 (B-A)	285	176	169	47	—
増減率 (%)	1.4	38.4	33.9	33.8	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	19,965	151	207	△1,304	△179.08

(修正の理由)

売上高は、主力の書店部門などが予想を上回ったため、全体では前回予想を2億85百万円上回る208億85百万円となりました。さらに、売上総利益も予想を上回ったことから、販売費及び一般管理が予想を上回りましたが、営業利益と経常利益は前回予想を上回りました。また、上記「1. 特別損失の発生及びその内容」に記載の特別損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は1億87百万円となりました。

以上